

ご案内資料



通信制高校サポート校

CRAM 高等学院

ークラムー



CRAM高等学院にご興味をもってくださいありがとうございます。

通信制サポート校について、そしてCRAM高等学院についてご説明します。
生徒たちが「自分らしく」学べる環境を目指し、サポートしたいと思います。

CRAM高等学院は、単に高校卒業資格の取得だけではなく、社会に羽ばたいてもらう準備期間のステップだと思っています。勉強はもちろん、社会に出てから必要なことも学んでもらいたいと思います。そして、生徒・保護者様に喜んでいただける教育環境を一緒に作り上げる、これが弊社の使命だと思っています。

どうぞよろしく申し上げます。

【 目次 】

- 通信制高校とサポート校の違い
- サポート校について
 - ・注意事項
 - ・サポート校の目的
 - ・サポート校を利用するメリット
- CRAM高等学院について
 - ・CRAM高等学院の強み
 - ・講師

□通信制高校とサポート校の違い

	通信制高校	サポート校
法律	<p>学校教育法により「高等学校」と定められています。</p> <p>レポート、スクーリング、テストなど一定の条件を満たせば高校卒業資格が取得可能。</p>	<p>学校教育法で「高等学校」と定められていません。そのため単独で勉強しても、高校卒業資格の取得が出来ません。</p> <p>大半のサポート校は通信制高校と提携し、サポート校入学の際には通信制高校への同時入学が必要。 ⇒CRAM高等学院は提携済(学校法人信州長野)</p> <p>通信制サポート校の定義は、通信制高校に通う生徒に対して、3年間で卒業ができるよう単位取得・進級などに必要とされる勉強や精神面での支援をします。 ⇒「塾」や「予備校」に近い存在。</p>
運営機関	<p>公立と私立の運営があります。</p> <p>以前は通信制高校も全日制や定時制と併置されているケースがほとんど。近年は通信制の需要が高まり、独立した通信制高校も多く開校しています。</p>	<p>予備校や学習塾・専門学校など教育関連の学校法人が運営していることが多いです。</p> <p>運営母体の強みに合わせて学べるのが選択出来ます。自分にあった学び、社会に必要な体験など、学校ごとに特色が大きく異なります。</p>
学費	<p>公立 1単位200円～ 私立 1単位5000円～ が必要となっている。 しかし、世帯収入によっては1単位4,812円が国から支給されるため、経済的負担は少なくなっています。</p>	<p>通信制高校の学費＋サポート校の費用。 ※授業料に通信制高校の学費が含まれる学校もあります。 ⇒CRAM高等学院では、授業料に通信制高校の学費を含みます。</p> <p>【挫折を防止し、卒業までサポート】 高校と比べて費用がかかるのがデメリット。しかし、自学自習が基本となる通信制高校では、全くの独学により3年間で卒業できるのは20%前後と言われ、途中で挫折してしまう人が多いのも事実です。</p> <p>何年も通信制高校に通って貴重な時間を無駄にしたり、挫折することで自信を失ってしまったりするのであれば、必要な支援を受けながら高校卒業資格取得を目指していただきたいと思います。</p>

□サポート校について

【注意事項】

サポート校は、勉強やそれ以外の相談にも乗ってくれるいわば塾のような存在で、「高校」とは異なります。学校教育法で定められた「学校」としての認可を受けていないので、サポート校だけでは「高卒」の資格取得は出来ません。そのために、必ず通信制高校への同時入学が必要となります。

【サポート校の目的】

通信制高校を卒業するには、レポート(課題の添削)、スクーリング(面接指導)、テスト(試験)を通じて単位を取得します。しかし、通信制高校では、独学での勉強が必要なため、途中で挫折してしまうケースが非常に多くあります。卒業までに5年以上かかってしまうようなケースが目立つのが現実であります。そうならず、3年間で卒業できるように、学習面、生活面、精神面でサポートすることがサポート校の目的です。

※単位取得について

①レポート

レポートでの学習が日々の学習の基本となります。教科書を参照しながら問題を解いていく学習スタイルで「調べ学習」のような形です。「教科書を探しても解答が見つからない」「解答の仕方が分からない」という場合でも、「一緒に該当部分を探す」「解答の仕方のアドバイスをする」など、自分一人では解決できない部分のサポートをします。

②スクーリング

年に数回、松本市内の本校のスクーリングに参加します。ここではサポート校で学習している生徒が集まり、集団授業や特別活動などを通して学習を進める場です。

③テスト

テストは日々のレポートでの学習がしっかりできているか確認するものです。教科書の持ち込みは可となっており、レポートで学習したことを参考にしながら問題を解きます。

【サポート校を利用するメリット】

全国に約200校以上あると言われているサポート校のメリットについて確認します。

メリット①生徒一人ひとりへの細やかな対応

サポート校では、少人数制・担任制などを採用しているところが多く、学習のフォローが行き届いています。個人の勉強の進度に合わせて、細かく対応できるので、3年間での通信制高校卒業が目指しやすくなります。

メリット②不登校やいじめ経験者への手厚いサポート

不登校やいじめなどを経験してきた生徒が通いやすい環境を整えています。「放課後等デイサービス」との併用も可能です。先生と信頼関係を作り、少しずつ自分らしく学べるようにサポートします。子どもだけでなく親も相談がしやすい環境です。

メリット③自由な学校生活を送れる

最低限のルールを守ることは必要ですが、一般的な全日制高校よりも校則や服装などは自由度が大きいです。学校生活やアルバイト、その他の活動に支障がない程度に、身なりも自由に楽しむことができます。

メリット④個人の興味や関心に合わせた勉強が可能

普通の高等学校だけでは習得できない知識や技術を学ぶことが可能です。高校卒業のために必要な勉強と、学びたい勉強を組み合わせる充実した高校生活を送れます。興味を持ったことにはすぐにチャレンジできる体制が整っています。

やりたいことがわからない...という生徒でも、体験を通したり、先生と一緒に学ぶことで、将来の目標を考えるきっかけを一緒に探しましょう。

□CRAM高等学院について

【CRAM高等学院の強み】

強み①近くて便利

全国にはにたくさんの通信制の学校等があるが、距離が遠く、通信だけでは卒業までが非常に難しいです。近くて学びやすい環境は高卒資格取得の決め手です。CRAM高等学院は皆さんの夢をバックアップするため、いつも身近で「顔の見える」キャンパスとして皆さんの高校生活を実りのある時間にします。

強み②自分に合ったコース、通い方が可能

いろいろな学生が学び、いろいろな理由で高校卒業を目指しています。自分に合ったコース・通い方で「自分らしさ」を大切にしてお通えます。今どんなレベルであっても、まったく勉強がわからなくても、ひとりひとりの可能性を見つけ出し、学びたい気持ちを一緒に探し出します。

コース名	内容
総合コース	高校卒業資格の取得を中心に目指します。
大学受験コース	高校卒業資格と、希望する進学先に向けて受験勉強をします。
医療系コース	高校卒業資格と、希望する医療系への進学に向けて受験勉強をします。
チャレンジコース	高校卒業資格と、英検や漢検、その他民間資格の取得に向けて勉強をします。
ITコース	高校卒業資格と、ITを使った学びをします。 (イラスト制作、動画編集、HP作成など)

強み③先生のサポートが手厚い

生徒の特性を理解し、一人ひとりに合わせた学習方法を提案して高校卒業までサポートします。発達障害等の生徒には、SST、コミュニケーションサポートにも力を入れ、安心して学べるようにサポートします。いろいろな事情があっても、一緒に頑張りましょう。

【放課後等デイサービスとの併用について】

放課後等デイサービスに通っていた生徒は、併用利用を強くお勧めします。

サポート校は「高校卒業資格取得」を目的にしているため、勉強に費やす時間が多くなります。そのため、協調性や社会性、または健康面に配慮した運動や外出などが難しくなります。放課後等デイサービスとの併用は、心配される勉強以外の時間も提供が出来ますので、ぜひ併用ください。

現在、放課後等デイサービスに通っている生徒や、まだ放課後等デイサービスには通っていないが、発達障害に悩んでいる方はご相談ください。

【講師】

CRAM高等学院の校長である白澤太陽先生を中心に、保護者様に寄り添ったサポート校を目指します。その他、長年に渡り、公立学校や学習塾、家庭教師等で活躍していた講師も在籍しています。